



この記事がすごい！ 毎日新聞今週のこだわり4本

2021年11月21日号

編集／毎日新聞社カスタマーリレーション本部



池上彰の
これ聞いて
いいですか？

作家・五木寛之さん ジェンダーの視点から見る「文学論」

21日(日) = 1、3面

ジャーナリストの池上彰さんが各界で活躍する著名人と対談するシリーズに、作家の五木寛之さん＝写真＝が登場します。小説やエッセー

など半世紀以上にわたって筆を執ってきた五木さんは、長年慕ってきた親鸞や、北朝鮮からの引き揚げについて語りました。また、ジェン

ダー意識の高まりで変化する言葉の問題に直面していると言います。池上さんはどんな答えを引き出したのでしょうか。

特集ワイド

感情はどこから来るのか

22日(月) = 夕刊特集ワイド

感情はどこから来るのでしょうか。そんな疑問に取り組んだのが、アイルランドのリムリック大学教授でドイツ人歴史学者、ヤン・プランパーさん(51)＝写真＝です。プランパーさんの翻訳本「感情史の始まり」では、人間の感情について、学

者たちがどのように掘り下げてきたのかなどが書かれています。

悲しみ、嫉妬、喜び、恋愛といった感情は人類普遍のものか、文化など環境で左右されるのか、といった議論についてです。プランパーさんに話を聞きました。



=本人提供



衆院選後に登院する国会議員ら
|| 東京・国会議事堂で10日



「写真絵本」の魅力

27日(土) = 暮らしナビ面

第2回日本写真絵本大賞の金賞を受賞した「がんばれ！ロウソクギンポ」(大空出版社)が12月、出版されます。記事では、コミカルな顔をした小魚・ロウソクギンポの生態をとらえたこの本

のおもしろさを伝えます。写真にストーリーを組み合わせることで、写真の意味をより深く引き出せる「写真絵本」という新しいジャンルの魅力についてもご紹介します。



論点 どうみる衆院選

24日(水) || オピニオン面

衆院選の投票率は戦後3番目に低い55・93%と有権者の関心は高まりませんでした。獲得議席数は、事前の予測を覆して自民党が小幅の議席減にとどまる一方、共産党と候補者を一本化して野党共闘で挑んだ立憲民主党は、議席を減らしました。

報道各社が、自民党が過半数ギリギリと報じたため、不安定化を嫌う意識が生じて自民党に票が流れたのではないかとという指摘もあります。衆院選の結果をどう見るのか識者に聞きました。

新毎日



お申し込みは
こちらから
(中本慎二)

竹橋の
窓辺から

編集後記



毎日新聞の「仲畑流万能川柳」30周年を記念して、「コピーライターの対談」を企画しました。選者の仲畑貴志さんと、親友の糸井重里さん、川柳の糸井つぐやきさん、誰だつてつぐやきさん、というタイトルで、26日(金)19時から行います。10年以上、井さん監修の「ぼろ日記帳」を愛用する私と、手帳を言葉の私と紡ぐ世界観が楽しみ。お申し込みはこちらから(中本慎二)